

団地再生卒業設計賞 内田賞

「Augmentation HOUSES」

-既存団地を敷地周辺に近づけていく次世代集合住宅-

近藤 真巧

明治大学



周辺環境の中で「島」として浮かんでしまう団地を、建て替わりを契機にどう周辺と連続させるかをテーマとした作品。その周囲に著しく異なる状況が併存している霞ヶ丘アパートをターゲットにしたことで、様々なスケールやかたちに応答する必要性が生じ、そのことで作者の意図がたいへんクリアに示されている。提案に至るまでの的確な分析と作品との応答性が確かであり、しかも、提案がダイアグラムに留まることなく、大きな模型によって示される室内と外部との関係を含めた空間の質を獲得していることで最優秀案である内田賞を獲得した。(小嶋一浩)